

善徳

七三四一〇〇〇四

広島市南区宇品神田四一十一

電話 〇八二二五一一六〇二九

善徳寺

親鸞聖人御誕生八五〇年
立教開宗八〇〇年
善徳寺第三世

位職継職奉告 慶讃法要御案内

昨年末より準備してまいりました慶讃法要が、この三十日に、いよいよ始まり

ます。思えばコロナ禍の下、無事に開催することができなかろうか、不安の中のスタートでした。計画しながらも実施に踏み切れない可能性もありました。

けれども、総代、壮年会、仏教婦人会の皆様の後押しを頂き、また、会奉行の法明寺さまの親切なご指導により、少しずつ計画が進んでゆき、無事準備が整いました。

稚児行列の参加者も、どのくらいあるか全く想像がつかないままに募集を始めましたが、最終的に四十七名の参加申し込みを頂きました。

四十年ぶりの法要ですので、前回稚児として参加された方が、今度は親御さんとなって、自分のお子さまを参加させたいと申し込まれた方も何人かいらっしゃいました。こうして仏法のご縁が広がっていくのだなと、感慨深く思ったこととございます。



この度の法要に際しましては、門信徒の皆さまに尊いご懇志をご進納頂きまして、まことに有難うございました。お願いするのも誠に恐縮な時世でありましたが、快くご協力頂き、お気持大変有難く心強く思っております。

おかげさまで、内陣と余間の金の壁紙の張替、外陣の絨毯の張替、大広間の襖の張替をすることができ、一段と明るくなった本堂で盛大な法要を勤めることができました。ご進納下さった皆様には心より御礼申し上げます。



当日は、午前十時半より、宇品東会館にて稚児宿勤行を勤めた後、雅楽を奏でる僧侶の方六名と法中六名(近くのお寺のグループ)、善徳寺の親戚僧侶五名に率いられた稚児四十七名が、行列して善徳寺に参拝します。そして、午後一時からは、雅楽の調べの中、稚児代表、善徳寺役員、坊守による、献灯献花献香が行われ、法中、新住職が入堂し、法要が始まります。

通常の法座とは全く違う荘厳な「奉讃大師作法」のお勤めです。法要後、二時から福間義朝

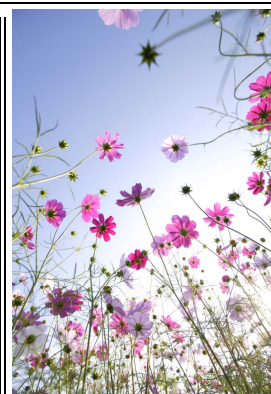
師による講演が行われます。

義朝師は、当寺前々住職と前任職とが親交が深かった、大和町教専寺の現住職です。

師は、布教研究課程専任講師を務められ、大変わかりやすいお話をされますので、楽しみにお聴き下さい。

それでは、法要には是非お参り下さい。役員共々お待ちしております。

合掌



善徳寺行事案内

報恩講法要

十二月二日

朝席十時 昼席十三時半

講師 飛渡瀬 妙覚寺

長坂 大然師

◎時間を変更しましたので
ご注意ください

常朝時

毎朝七時から八時まで

正信偈勤行と和讃繰り読み
經典解説

現在「釈尊の教えとその展開」
中国・日本篇解説中

親鸞聖人御誕生八五〇年

立教開宗八〇〇年

善徳寺第三世位職継職奉告

慶讃法要

十月三十日(日) 十時半より稚児宿勤行

十三時より 法要

講師 浄土真宗本願寺派布教使 教専寺住職 福間 義朝師
布教研究課程専任講師

慶讃法要懇志

進納者御芳名

(進納順、敬称略)

中矢正輝、浜井ミツコ、藤原勉、高山茂己、小山田正、丸尾宮子、高森瑠美子、部屋拓三、大屋基起、林富美子、小田清志、小早川律子、大原早治子、小川勝司、平田正司、大野美代子、清水曜子、石浜和子、梶本武志、梶本達也、山根ますみ、村本英之、上本麗子、住岡昌美、新井賢治、木村安子、今村誠、因幡敏之、今村勝子、刈川純司、山根和江、米本留美子、土肥義治、麻尾巧、中岡完治、近藤正博、山根勝枝、小松勝夫、松本順正、長野良文、八並ひばり、今井トミ工、辰野隆一、桜谷光枝、田代秀康、岩崎しずえ、木時徹、武枝貞之、松木アキ工、村本綾子、音堂隆子、吹越幹夫、稲元文行、高橋洋子、中元偉之、石田明美、光宗明子、平木菊枝、榎本秀治、山田哲則、出村文宏、越智幸子、土屋一郎、沖勝美、西村和雄、柴崎佳子、永易禮子、東田忠

武、上本泰司、池田美代子、岡本輝夫、河野康文、今村孝信、林敏和、三浦昇、洋子、坂田誠、西元明実、堀本昌英、正月谷芳弘、本山由紀子、重森国男、庄原小栄子、中村敦子、伊達貞子、大窪董子、矢舖義徳、乙井みどり、中村喜一、東初恵、高橋子ズコ、高橋美穂子、小西賢、柳田龍太郎、植本禎子、永原亨、池本正記、平義明、上本キサ子、高尾孝子、山崎隆、岩崎信子、村上干恵子、田村純士、柴崎京子、志磨哲夫、越智美佐緒、大森繁美、佐々木雅宏、西本康夫、勝井加代子、中井圭子、石岡洋一、田中香代子、下川早苗、高畑政弘、柄島啓子、棟木扶美子、小笠原洋、沖真理、村本一治、綾目公治、渡邊隆文、小杉征夫、寺西克憲、池田安香、梶下幸博、和氣輝明、湯藤芳子、竹内義美、酒井由加里、国政徹明、竹之下裕昭、原田敏志、志磨群治、高木智明、寺西常子、山田優子、藤原いづみ、梅田勲、柴崎

幹雄、植村秀子、松本忠雄、石田静江、平松治代、瀧戸紀子、立原伊智代、安部子ヨコ、後藤まゆみ、柴崎孝子、渡邊知行、瀬良田隆司、千古澤枝、島本ミヤ子、小松義則、藤本哲雄、石井道雄、松本昌子、船田石材店、中村那子、西本義信、藤井欣一郎、中村進、北尾安政、森内洋子、政廣久子、坂井葉子、日浦章裕、波多野雅昭、藤井眞由美、増田サチ子、山本節子、穴戸千代子、日浦森子、紫垣儀宏、福傳久志、近藤敦子、石岡新治、三登万壽子、近清決、榎木泰和、山田南、水津由美子、福島眞由美、向美代子、岡本千鶴江、谷本サツキ、田中實、池辺富士枝、稲本利美子、重森洋子、中井英美、半田晶彦、升森修、高橋高義、金丸昌司、川崎恭司、寺本正明、吉本貞子、中杉成美、室野久志、福田京子、久保田子サミ、高畑広志、中神国彦、木本富江、

下川信雄、海野行治、竹本克郎、網本宣成、西本秀光、倉岡誠親、西藤一三、中松輝喜、服部計三、入江貞雄、悦子、堀末子、上本富枝、高橋澄子、堀内元仁、梶田かずえ、谷佐恵子、原田秀則、古久保博、青木汎、山田達夫、山田和磨、高倉治、栗栖誠、宇都宮功、多葉井孝信、三原和子、服部祐子、中村暢子、福本正臣、安藤シズ子、竹本公治、好木あき子、小竹シズ工、山畑妙子、谷村美智子、平松佐津子、長瀬充良、柴崎宏文、上野子サ工、坂戸泰子、滝村修平、清金里美、植村一枝、富永万喜子、瀬田晃、小脇裕美、島村幸江、重原幹夫、上本素子、山下登、小早川流道、保子、山崎勝則、福本博之、下野初子、西村京子、

敬 弔

お浄土に参られた方を謹んでお知らせ致します

八月七日寂 宮島口西
 中神和子様 行年百二才
 八月十三日寂 東七丁目
 坂井照千代様 行年九十四才
 八月二十日寂 八木一丁目
 平木峰登様 行年八十九才
 八月二十三日寂 神田四丁目
 野中正則様 行年九十才
 九月二日寂 元宇品
 久保田正枝様 行年七十七才
 九月五日寂 東一丁目
 新堀フミ工様 行年九十四才
 十月三日寂 海岸一丁目
 安達俊雄様 行年八十六才
 十月四日寂 神田三丁目
 今本敏晴様 行年七十四才

◎お詫び
 四月にお知らせした辻本九様の忌日に間違いがありました。
 正しい忌日は四月八日寂です。
 謹んでお詫びし、訂正させていただきます。

「善徳」年七回発行
 護持会員には毎回配布
 ホームページ「宇品善徳寺」

千七三四一〇〇〇四
 広島市南区宇品神田四丁目十一一八

宗教法人 善徳寺